

## コロナウィルス感染防止のためのガイドライン(学校団体用)

山梨県立富士山世界遺産センター

情報発信スタッフ

### 1 当センターの感染拡大予防対策（感染拡大対策マニュアルより一部抜粋）

#### (1) 3密の回避

- ①空調設備・換気設備により、適切な換気量を確保。
- ②密閉を回避するためにドア・窓等を全開し換気量を確保。
- ③入場者の制限。同一時間1校を基本。
- ④動線の工夫やイベントの制限。南館から北館への見学順路を基本。
- ⑤ソーシャルディスタンス確保のための人数制限。小人数でのガイドの実施を原則。
- ⑥人と人が対面する受付などにアクリル板・透明ビニルカーテンで遮蔽する。

#### (2) その他の感染防止対策

##### ①全職員マスクの着用。

来場者のマスク着用は個人の判断。

##### ②入り口や施設内に消毒設備の設置。

職員は、業務開始時・他者の接触が多い場所に触れた後の手指消毒の実施。

来館者は、来館時に検温・消毒の協力要請。

##### ③職員の業務開始前に検温・体調確認をする。

##### ④トイレの衛生管理として、定期的に清拭消毒をする。

##### ⑤来館者の手が触れる場所(手すり、タッチパネル、テーブル、背もたれなど)を定期的に清拭消毒をする。

## 2 学校団体(来館者)へのお願い

学校団体の皆さんに協力をお願いすることです。なお、状況に応じて内容は変わります。

①入館時の検温（含：体調確認）の協力要請。

②入館時、手指の消毒の協力要請。

③見学順路を南館→北館を基本とする。

（密を避けるため、センター職員の誘導で、それ以外のルートを通ることもある。）

④同一時間の学校団体の受入は、1校を基本とする。

（雨のみの仮予約決定は、2ヶ月前とする。）

⑤学校団体は、以下の二つを基本とする。

1 南館ガイド付き見学と北館グループ見学(最大 100 名)。

（児童生徒と一般の来館者が密になるのを防ぐため）

2 南館グループ別見学と北館グループ見学(最大 150 名)。

⑥グループ見学は、密にならないように、先生方で対応してもらおう。

⑦北館グループ見学は、必要に応じて研修室での映像学習を入れる。（展示室の密を避けるため）

⑧密にならないように、学校の規模、滞在時間等に応じて学校(旅行代理店)と相談しながら工夫する。

⑨予約が確定していても、コロナウィルス感染の状況によっては、マスク着用の協力要請や来館を遠慮してもらうことがある。また、受入が出来ないことがある。

以上